



うさぎ組だより 5月



尚徳福祉会 とちょう保育園

進級してから、早くも1か月が経ちました。少し不安そうだった表情もぱっと明るく、笑顔がたくさん見られるようになり、新しい環境にも少しずつ慣れてきたようです。そしてさわやかな風と温かい日差しが気持ち良く、外遊びが楽しい季節になりました。今の時期、子どもたちのお楽しみは「たんぽぽ」。黄色くかわいいお花を腕につけて時計にしたり、綿毛をみつけてふーっと吹いたり手でゆらゆら落としてみたり…。たんぽぽにミツバチが止まっている様子に、「美味しいかな」「(刺されるかもしれないので) 触らないんだよね」など、それぞれ発見したことや知っていることを言葉にする姿もみられます。今月も元気いっぱい楽しく遊んでいきたいと思います。



5月の目標

○さまざまな気持ちを受け止めてもらい、安心して過ごす。

言葉や表情、仕草など、色々な方法で思いを伝える姿を受け止められながら、安心して表現できるようにしていきます。

○自分の好きな遊びを楽しんだり、友だちの遊びに興味をもつ。

好きな遊びを楽しみながら、満足感を得たり、保育士を介して、友だちと関わりを楽しめるようにしていきます。

○今月のうた♪

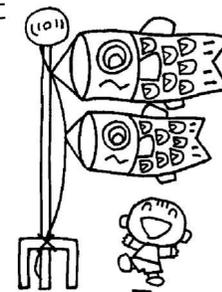
「きゃべつの中から」「おつかいありさん」「てんとうむし」

季節にあった楽しい歌、手遊びをたくさん楽しみたいと思います。



うさぎ組では、「こどもの日」に向けてこいのぼりの歌や製作、遊びを楽しんでいるところです。こいのぼりの塗り絵では、好きな色えんぴつで優しく塗ったり、ダイナミックに塗ったりした後に、シールをペタペタ。丸いシールをこいのぼりの目に貼る子もいました。ミニこいのぼりは、好きな色の画用紙を選び、糊をつけて作りました。大きなビニール袋で作ったこいのぼりは、なんと子どもたちが着られるようになっています。コーヒーフィルターにマジックペンで自由に色をつけて、霧吹きでシュッシュ、にじみ絵にしたものをうろこにして飾りました。うさぎ組の室内に飾ってあるこいのぼりをみて、「わーっ、おっかい」「黄色いこいのぼり、着たい!」「ピンクもあるよ!」と大人気です。

さらに芝生では、なわとびに画用紙で作った色とりどりのこいのぼりをくっつけて、ジャンプしてタッチしたり、走って追いかけたりと、みんなで「こいのぼり」を満喫しています。



いつもお洋服のご用意、ありがとうございます。

5月に入り、暖かくなってきたとはいえ、季節外れの寒い日もありますね。園では気温に合わせた衣服の調整をしていますので、半袖に加え薄手の長袖も数枚ご用意していただきますよう、お願いいたします。また、衣類、登降園時の靴下など園に持ってくるものには全て記名のご確認を再度よろしくお願いいたします。

